

# 令和3年度第2回江別市消防委員会会議録

## 1 開催日時及び会場

書面開催により、3月11日を期限として各委員から意見を求め、回答取りまとめ後、4月25日を期限として各委員に議事内容の確認を行った。

## 2 回答のあった委員（委員7人中4人）

小原愛香委員長、工藤多希子副委員長、春日学委員、土屋健委員

## 3 議題及び議事の概要

### (1) 令和3年江別市災害・救急概要について

#### 意見等

・今年例年になく災害級の大雪のため、今まで経験したことのない雪の量に消防の方々も苦労されたことと思います。雪解けの時期には、更に雪害の事故やケガが多くなります。今後もよろしくお願いいたします。（小原委員長）

・災害の概況では、昨年末からの大雪によって悪路による接触事故等、自然災害への救助・救急支援件数の増加が見受けられます。しかし皆様の支えによって大事に至っていないことに安堵しております。（工藤副委員長）

### (2) 令和3年度新型コロナウイルス感染症に係る対応について

#### 意見等

・救助が必要な場所に駆けつけ人命救助。時には過酷な現場も多くあることでしょう。いつもありがとうございます。（小原委員長）

・令和3年の春以降ワクチン接種が進み、一筋の光が差そうとしておりましたが、9月頃からコロナウイルスは簡単に収束に至らず、地域の事業は中止に追いやられました。感染対策として新生活様式を一人ひとりが実践し、事業開催を希望します。（工藤副委員長）

・諸事業が中止となる中、住宅防火アドバイザー研修会関連として、Web上で防火啓発を行ったことは、創意工夫がなされており、関係者の御努力に敬意を表します。（土屋委員）

### (3) 令和4年度予算（案）の概要について

（意見等なし）

### (4) 今後の消防本部（署）・消防団の主な行事予定について

#### 意見等

・衛生対策をして、できる限り開催の方向でお願いしたい。（春日委員）

### (5) 大阪市北区で発生したビル火災を受けた当消防本部の対応について

#### 意見等

・悲惨な事件でした。コロナ禍の中、江別市の緊急点検お疲れ様でした。この度の事件、身近な事件として事前の手立てはできないものだろうかと考えます。自身も含め貧困社会を考えますと、生きていくためのマナーというか、教育「道徳」がいかに大切な事に気付かされます。相次ぐ自然災害への備え、多様化する価値観の変化、地域住民とのつながりの希薄化は世の中の流れなのではないでしょうか。（工藤副委員長）